

第 15 回 立川市通学路安全対策検討委員会 (若葉町地区)

日 時:令和2年9月15日(火) 18:30~19:30

場 所:若葉台小学校

出席者:広瀬委員(立川市シルバー人材センター)

井土委員(若葉台小学校校長) 下田委員(小学校保護者)

杉浦委員(市学務課) 荒井委員(市学務課)

事務局:石井(市学務課)

議事 1. 意見交換

令和3年度(新校舎移行後)の登下校の安全確保について

2. 今後の予定

1. 意見交換

令和3年度新入学1年生の住所分布と若葉台小学校在学生保護者が抽出した通学路上の要注意箇所をすり合わせ、特に注意が必要と思われる箇所と危険の内容は以下のとおり。

若葉西通り	
若葉町4丁目20番地付近交差点	・信号のない交差点
	・自動車が速度を上げて通過している。
けやき台団地北交差点	・歩道が狭い。
	・信号の待機場所が小さい。
	・自動車、自転車の交通量が多い。
旧けやき台小前交差点	・児童が最も集中する箇所。
	・右左折車が多い。
	・ケヤキモールの搬入車両に注意が必要。
府中道	
若葉町二交差点~一方通行終点	・自動車の交通量が多い。
	・歩道が狭く、歩行者と自動車の距離が近い。
	・一方通行始点、終点の信号を無視する車両がある。

通学路安全対策検討委員会(若葉町地区)では、若葉西通りの3箇所について、令和2年度に引き 続き交通ルール指導員(立川市シルバー人材センターに委託)を配置し、定点型での見守りの実施を 要望する。

交通ルール指導員配置は以下のとおり(登下校とも)

- ・若葉町4丁目20番地付近交差点…2名
- ・けやき台団地北交差点…4名
- ・旧けやき台小前交差点…2名

計 8名

【主な意見】

(A 委員)

学校が移設するタイミングで、登下校の見守りの規模が縮小することに抵抗がある保護者が多い。 少なくとも令和3年度はこれまでと同規模で見守りをしてほしい。縮小するのであれば、新校舎移 設後、登下校での児童の流れがわかったタイミングのほうが良い。

(B 委員)

隣接学区から通学する児童の登下校について安全確保ができるか?

→ (C 委員) 指定校変更 (隣接学区からの通学) をしている者の登下校の安全確保は保護者に責任がある。指定校変更申請の際にその旨確認しているため、特別に見守りを実施するものではない。

議事要旨

(D 委員) 学童保育所に入所する児童数によっては下校時の配置を登校時に振り替える等、配置人数を 調整できる可能性はある。

【その他】

- ・若葉小前、けやき台小前交差点名の変更についてどうなるか確認。合わせて、立川バス株式会社へ交 差点名変更と児童の流れが変わることについて運行管理者に申し入れしたい。
- ・府中道に垂直ポールの設置等できないか確認したい。
 - →後日、市道路課に確認。

垂直ポール等は沿道住民の車両入出庫等の関係から、設置が難しい。

路面の塗装等を実施している。

- ⇒立川警察署へ取り締まり強化を依頼したい。
- ・五日市街道沿い横断旗がなくなっているところがある。
 - →後日、学務課にて補充。
- ・ケヤキモールに対し、引き続き搬入車両等の誘導、注意喚起を依頼したい。

2. 今後の予定

第 16 回 立川市通学路安全対策検討委員会(若葉町地区) 12 月中旬開催 2 学期の振り返りおよび通学路安全確保について引き続き検討。